



クリーンキューブ ゴミ屋敷の解決＆清掃に事業領域を拡大

(株) 小松急送(八王子市、小松政見社長)が展開する「クリーンキューブ」では、これまでの遺品整理に特化した事業内容から、“お部屋のかたづけ”全般へ事業領域を拡大している。

近年、老人や独居住民の孤独死は都心や被災地だけの話題ではなく、多摩地区でも社会問題となっている。遺された家具や衣類など遺品の整理に困る遺族や大家も少なくない。こうした悩みを知った同社が始めたのが、遺品を適切に整理する「クリーンキューブ」だ。さらにここにきて、居住中の部屋も含めた住宅全般に対象を拡げ、不要品回収やリサイクルに加え、ハウスクリーニング、リフォーム、引越しなど、家の片付け全般に関わる悩みの解決に乗り出している。

家庭での粗大ゴミや廃棄物がなかなか片付けられない悩みを持つ人は多く、なかには家がゴミであふれた“ゴミ屋敷”と化しているケースもあり、リピーターの確保に繋がるほか、さらなるニーズの掘り起こしにも期待が持てる。なかには“不動産も一緒に処分したい”“家を改築したい”というケースもあるという。同社の強みは色々なニーズへの対応力。「長年、地域に根ざした営業を続けてきた小松急送グループの地元密着の姿勢とノウハウの積み重ねが、高品質と安心感を産んでいる」と小松政人専務は語る。

自らも遺品回収の現場に立ち会うと語る小松専務が重要視しているのは「家主や周辺住民の方への気配りを怠らず、迅速に、そして目立たず」行うこと。同社ではグループ各社において、靈柩車配車や祭壇材料運搬などの葬祭関連事業も手がけていることから、専門的な知識やスキル、ツールを活用でき、高いクオリティを保つことができる。

「なかには遺品をゴミとしか見ておらず、雑に扱ったり、ずさんな処理をする業者もいます。遺品整理には、ご遺族ごとに異なる様々なニーズがあります。同社では遺族の気持ちになって、親身になって相談を受け付けており、安心感と付加価値によって遺族の方々に感謝してもらえることに喜びを感じています」と同氏はやりがいを語る。

身寄りがいても遠方であるケースも多く、遺品回収・整理のニーズは少くない。将来の高齢化社会、そして今夏の節電対策や計画停電を見据えると避けては通れない課題となるだろう。詳しいサービス内容や料金の目安は「クリーンキューブ」ウェブサイトまで。

お部屋かたづけます
TEL: 0120-023-190

Clean Cube

新規事業開拓企画会議会員会員
株式会社小松急送ネットワーク
東京都八王子市館町1091-1
TEL: 042-666-7511

商号：株式会社小松急送 住所：八王子市館町1091-1 代表：小松 政見氏
設立：1980年（昭和55年）9月 資本金：2000万円 TDB企業コード：983593837
TEL：042-666-7511 FAX：042-666-7720 URL：<http://www.cleancube.biz/>

